



2023年3月21日～2023年9月20日



「岐阜城と満月」当社社員撮影



株主のみなさまへ

平素は未来工業グループの事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行されたことにより経済活動の正常化が緩やかに進みました。設備投資等に回復傾向の動きがみられたものの、個人消費の伸び悩みやウクライナ問題の長期化、円安の進行等により先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利等が継続しているものの、新設住宅着工戸数は分譲住宅をはじめとして弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、電材及び管材の価格改定を6月度より行ったこと等により、売上高は216億89百万円と前年同四半期に比べ25億47百万円(13.3%)の増収となり、第2四半期の売上高としては過去最高額を更新いたしました。利益につきましては、原材料単価の上昇が収益を圧迫したものの増収効果により、営業利益は32億53百万円と前年同四半期に比べ14億31百万円(78.6%)の増益、経常利益は33億23百万円と前年同四半期に比べ14億47百万円(77.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億52百万円と前年同四半期に比べ10億11百万円(81.5%)の増益となり、第2四半期の営業利益及び経常利益としては過去最高額を更新いたしました。

また2024年3月期の中間配当金につきましては、当社の財務状況や今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり50円、期末配当金につきましては1株当たり64円となり、年間配当金は114円となる予定であります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

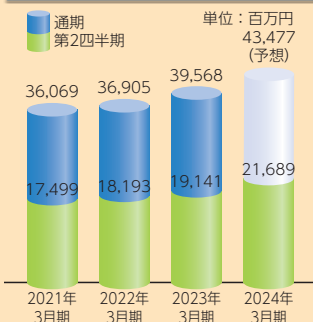
取締役社長

山田 雅裕

連結決算ハイライト

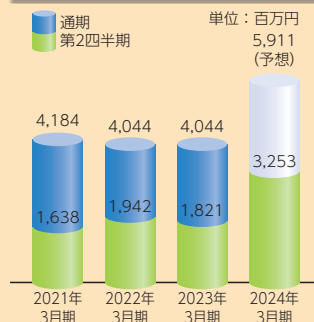
売上高

216億89百万円
前年同期比13.3%増



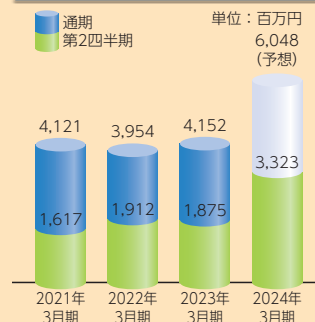
営業利益

32億53百万円
前年同期比78.6%増



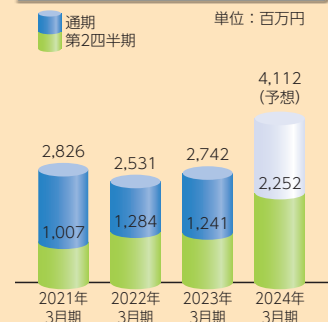
経常利益

33億23百万円
前年同期比77.2%増



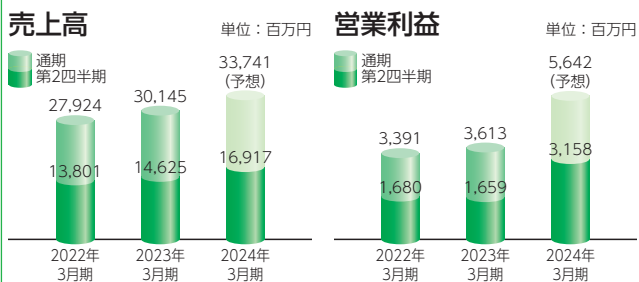
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益

22億52百万円
前年同期比81.5%増



セグメント別の概況

電材及び管材事業



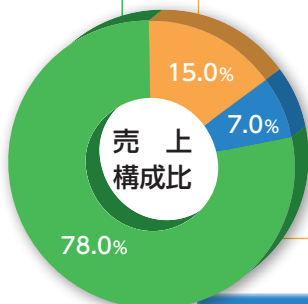
製品用途

電気配線を保護するための樹脂管やその接続用部材
スイッチやコンセント等を取り付けるためのボックス
給水給湯用樹脂管・継手・水栓ボックス

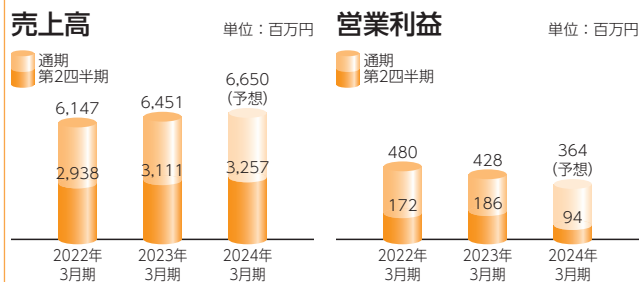
電材及び管材事業につきましては、建築工事現場において技能労働者の不足が叫ばれるなか、作業の省力化を目指した製品づくりとともに、さまざまな現場に適した多種多様な製品展開を進めることにより、業界の支持を得ております。

電材では、施工性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」等が堅調に推移したことに加え、硬質ビニル電線管「J管」や地中埋設管「ミラレックスF」とその附属品等が増加したことにより、電線管類及び附属品が増加しました。また、価格改定を6月度より行ったこと等により、売上高が169億17百万円と前年同四半期に比べ22億92百万円（15.7%）の増収となりました。

営業利益は原材料単価の上昇が収益を圧迫したものの増収効果により31億58百万円と前年同四半期に比べ14億98百万円（90.3%）の増益となりました。



配線器具事業

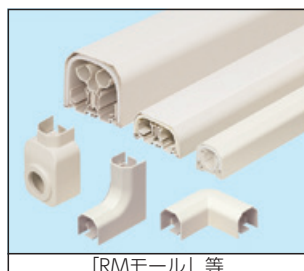
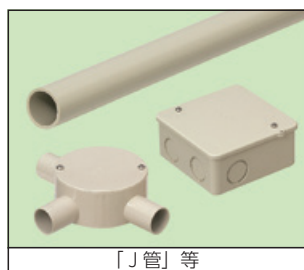
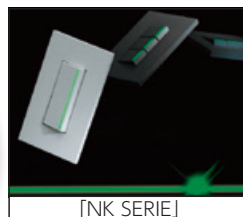


製品用途

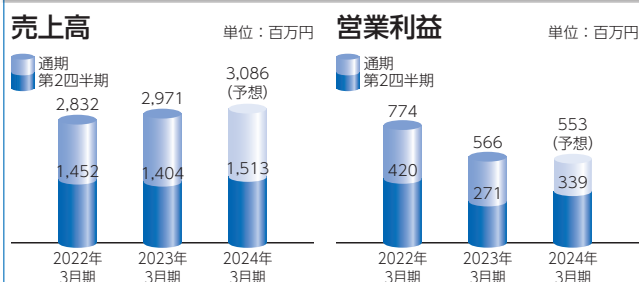
スイッチやコンセント等の配線器具

配線器具事業につきましては、電材ルートへの活発な営業活動により、デザインを一新した「J・ワイドスリムスクエア」等の配線器具が堅調に推移した結果、売上高が32億57百万円と前年同四半期に比べ1億46百万円（4.7%）の増収となりました。

営業利益は増収効果に加え高付加価値製品の売上比率が増加したものの、原材料単価の上昇に加え人件費の増加等により94百万円と前年同四半期に比べ92百万円（49.7%）の減益となりました。



その他の事業

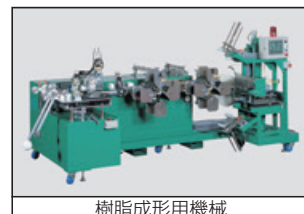


製品用途

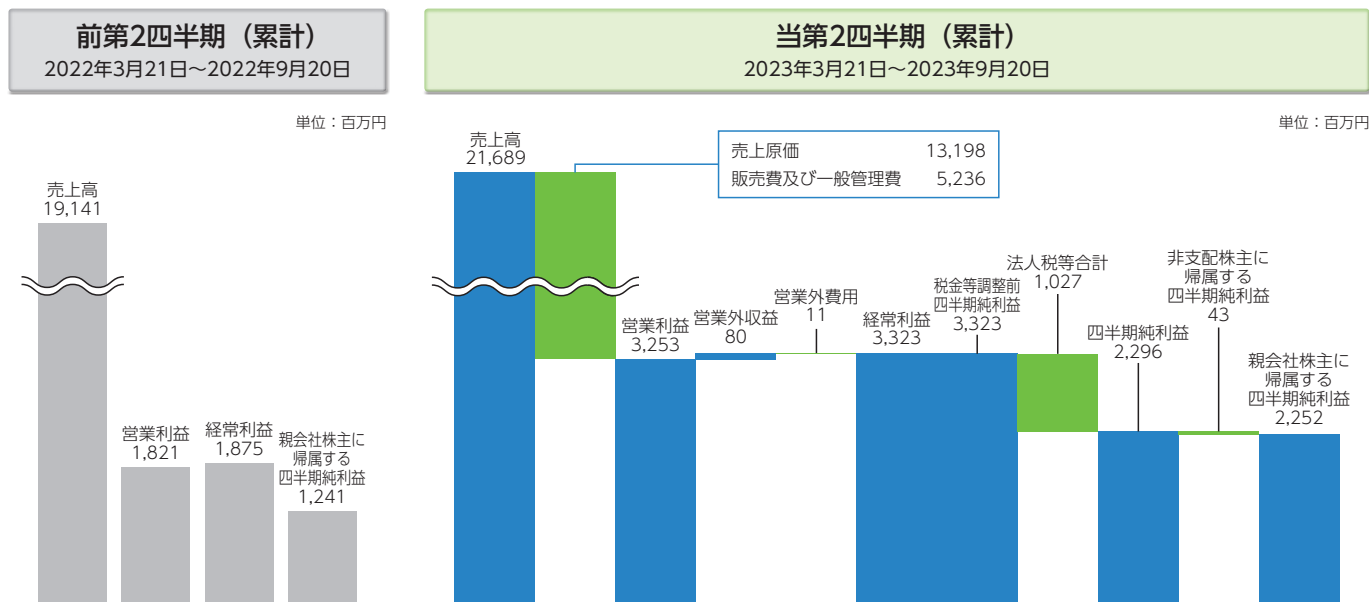
金型・機械の製作販売、建設業・
データセンター事業・電気通信事業等

その他の事業につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」が増加した結果、売上高が15億13百万円と前年同四半期に比べ1億8百万円（7.8%）の増収となりました。

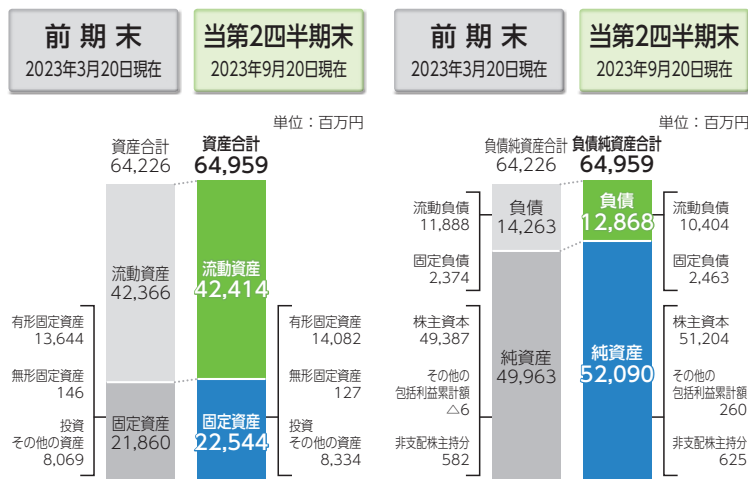
営業利益は増収効果等により3億39百万円と前年同四半期に比べ68百万円（25.1%）の増益となりました。



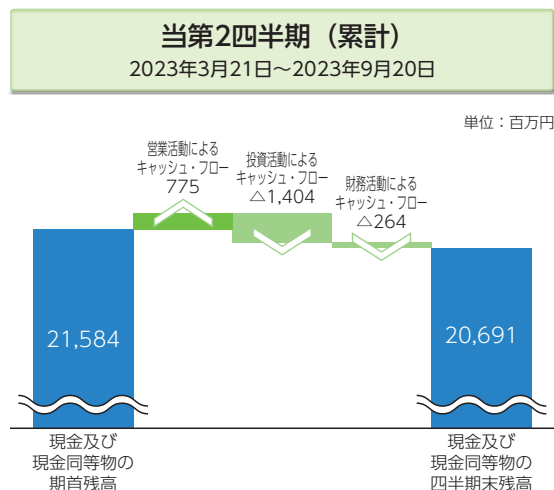
四半期連結損益計算書 (要旨)



四半期連結貸借対照表 (要旨)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

製品紹介

『ベテランじゃなくても品質の高い工事ができる、トリッパーCV』

動画もご覧ください



今回は当社の人気製品をご紹介します。

CVケーブルの皮剥きが簡単に行える工具、『トリッパーCV』です。

電気工事では、ケーブルの被覆を剥いて銅線と機器を接続するケーブル工事があり、ケーブルもCVケーブルやVVFケーブルなど、用途に応じたさまざまな種類が存在します。

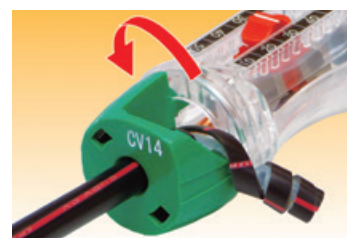
なかでもCVケーブルの被覆をナイフで剥くには手間と力が必要ですが、トリッパーCVでは被覆を鉛筆削りのようにスルスルと剥くことができます。

発売後、ユーザー様からは「施工時間の短縮に繋がった。」「皮剥き寸法で苦労していたが正確に剥けるようになった。」など、好評を頂いております。

これからも工事作業の省力化に繋がる「ミライらしい」製品づくりに取り組んでまいります。



『トリッパーCV』



会社概要等 (2023年9月20日現在)

会社の概況

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡俣 1695番地の1
主要な事業内容	当社は、電気設備資材、給排水設備・ガス設備資材等の製造販売を行っております。
資本金	7,067百万円
従業員数	841名(連結1,256名)

連結子会社

神保電器株式会社・未来精工株式会社・未来運輸株式会社
未来技研株式会社・未来化成株式会社・株式会社アミックスコム
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

役員

*取締役社長	山田 雅 裕
常務取締役	川瀬 渉
常務取締役	中島 靖
取締役	山内 弘 治
取締役	後藤 茂 之
取締役(社外)	磯部 隆 英
取締役(社外)	竹内 裕 美
取締役(社外)	増成 邦 彦

- (注) 1. *印は代表取締役であります。
2. 磯部隆英、竹内裕美及び増成邦彦の3氏は、監査等委員である取締役であります。

株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領株主確定日	3月20日
中間配当金受領株主確定日	9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
公告方法	電子公告 (公告掲載URL https://www.mirai.co.jp/)

*ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。

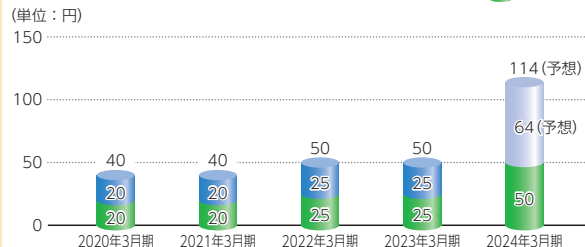


岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695番地の1
【お問い合わせ先】 総合企画部経営企画課 TEL : 0584-68-1200

株主還元

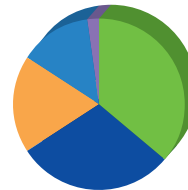
株主のみなさまに対する利益還元の基本方針は、業績及び健全な財務体質の維持と配当の永続的な安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努め、維持できるよう努める所存であります。また、留保する利益の一部を研究開発や生産設備等への投資に充当してまいります。

配当金の推移



株式の状況

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式7,604,279株を含む)	25,607,086株
株主数	5,401名



所有者別分布状況 (%)

個人・その他	36.2
自己名義	29.7
その他の国内法人	18.3
金融機関	13.8
外国法人	2.0

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
未来 A.K.O 株式会社	2,382	13.2
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水 琴 子	1,109	6.1
未来社員持株会	1,047	5.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	817	4.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付ESOP信託口・75647口)	783	4.3
山田 雅 裕	765	4.2
山田 智 絵	765	4.2
清水 陽 一 郎	708	3.9
大澤 千 緒	652	3.6

- (注) 1. 当社は、自己株式7,604千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
なお、自己株式(7,604千株)には、株式付ESOP信託口・75647口が所有する当社株式(783千株)を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式(7,604千株)を控除して計算しております。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。